

平成 30 年 11 月 30 日

石川県歯科医師会  
石川県看護協会 会員各位  
介護・母子保健に関わる全ての職種の皆様

一般社団法人石川県歯科医師会  
会長 蓮池 芳浩  
公益社団法人石川県看護協会  
会長 吉野 幸枝

## 『 石川県歯科医師会・石川県看護協会連携事業 研修会 』 開催のお知らせ

時下益々ご清祥の段お慶び申し上げます。

さてこの度、標記研修会を開催致します。皆様におかれましては、ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数ご出席、ご研鑽下さいますようお願いいたします。

### 記

日 時 平成 31 年 1 月 27 日 (日) 10 : 00 ~ 12 : 30

場 所 石川県歯科医師会館 2 階 201・202 研修室

◇ サテライト会場 ◇

- ・ 珠洲市総合病院 2 階講義室
- ・ 市立輪島病院 へき地医療研修センター
- ・ 公立能登総合病院 第 3 会議室
- ・ 加賀市医療センター 会議室

テーマ 「在宅療養者の歯科と看護の連携を切り拓く」

対象者 歯科医師，医師，歯科衛生士，看護師，介護・母子保健に関わる全ての職種の皆様

■ 講演 I 10:00~11:30

演 題 『 訪問歯科診療から要介護高齢者の「食べる力」をサポートする  
— 在宅療養高齢者の口腔機能管理と食支援 — 』

講 師 公立能登総合病院 歯科口腔外科 部長 長谷 剛志 先生

■ 講演 II 11:35~12:15

演 題 『 歯科と訪問看護で療養者を元気にしよう 』

講 師 石川県訪問看護ステーション連絡会 木谷 幸子 先生

■ 質疑応答 12:15~12:30

- ※ 日歯生涯研修 IC カードをご持参ください。
- ※ 当研修会は「在宅療養支援歯科診療所の施設基準研修会」とし、事前登録にて修了証を発行いたします。(本会会員のみ発行)
- ※ 参加ご希望の方は平成 31 年 1 月 16 日(水)までに県歯HP「会員ページ申込みフォーム」または「参加申込書」(別途)に必要事項をご記入の上、本会事務局まで F A X にてお申込みください。
- ※ 日本歯科衛生士会研修単位及び認定更新研修として申請します。当日は会員証をご持参下さい。石川県歯科衛生士会会員がサテライト会場を受講する場合、受付時に会員番号の記載が必要です。会員外の方の単位登録は、本会場での受講者のみといたします。

## 訪問歯科診療から要介護高齢者の「食べる力」をサポートする － 在宅療養高齢者の口腔機能管理と食支援 －

公立能登総合病院 歯科口腔外科 長谷 剛志

在宅療養高齢者は、ADL や認知機能の低下により口腔清掃が疎かとなり、口腔内細菌が繁殖しやすい状態となっていることが多い。また、口腔機能が衰えることによって誤嚥性肺炎などの気道感染症が誘発され、さらに低栄養や QOL の低下につながるものが懸念される。つまり、口から食べることにに関して器質的にも機能的にも低下していると考えられ、訪問歯科診療では、歯や義歯の治療のみに完結するのではなく、多職種と協働し、口腔の健康を総合的に管理する視点で口から食べることをサポートしたい。

加齢に伴い、口腔にはさまざまな退行性変化がみられ、長年の食生活や歯磨きの習慣が影響する。う蝕や歯周病による歯の喪失、唾液分泌量の低下、舌運動の巧緻性低下、味覚の感受性低下といった口腔機能低下症を放置すると、食べる楽しみが減るだけでなく、全身の健康にも大きな影響を及ぼすことになる。さらに、サルコペニアの進行によって動作が緩慢になりがちで特に、摂食嚥下に関わる口腔や咽頭の筋力が減弱することによって口腔で食塊を形成しながら咽頭へと送り込み嚥下するという協調性が崩れやすく、誤嚥や窒息の原因となる。

また、脳血管障害、神経変性疾患や筋疾患、そのほか複数の疾患がもたらす病態の複雑化、多剤服用による副作用、認知機能の低下など高齢者にみられる摂食嚥下障害の背景は多様である。したがって、訪問歯科診療の現場では多面的な対応が求められ、その遂行に苦慮することも少なくない。高齢者が増える中、歯科単独で行う診療でも全身的、あるいは社会的（環境的）情報が益々必要とされる。今回、地域で行う在宅療養高齢者の口腔診療を通じて他職種との連携や食支援のアプローチについて概説する。

長谷 剛志（はせ たかし）

### 所属：

公立能登総合病院 歯科口腔外科 部長

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科外科系医学領域顎顔面口腔外科学分野 非常勤講師

### 学歴・職歴：

2001年：北海道医療大学 歯学部 卒業

2006年：金沢大学大学院 医学系研究科 修了 医学博士

2009年：公立能登総合病院 歯科口腔外科 医長

2015年：同 部長

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科外科系医学領域顎顔面口腔外科学分野 非常勤講師

「食力の会」代表

市立輪島病院 歯科口腔外科 非常勤医師

石川県立田鶴浜高校 衛生看護科 非常勤講師

### 資格：

日本口腔外科学会 専門医

日本口腔科学会 認定医

日本老年歯科医学会 認定医・指導医

日本老年歯科医学会 摂食機能療法専門歯科医師

## 歯科と訪問看護で療養者を元気にしよう

石川県訪問看護ステーション連絡会 木谷 幸子

在宅療養者の口腔ケアは、訪問看護師も日々の訪問で取り組んではいるものの、療養者にあったケアの仕方であるのか、又、訪問看護師の技術で良いのだろうか等、疑問や不安も沢山あるのが現状です。今回、鬱病の要介護3の80歳女性で歯科疾患を訴えず自覚もない方を訪問歯科診療と訪問看護で支援した事例を紹介します。日中は独居であるため訪問看護師が玄関の鍵を開け、診療しやすいようにまず起床、洗面、排泄介助、環境整備を行い事前準備をすることで歯科診療がスムーズに行われました。口腔内の問題がはっきりし、訪問看護師ができる口腔ケアの手技を具体的に指導を受ける機会にもなりました。歯科と訪問看護が連携を強化することは療養者にとってとても大切であることを実感しました。

木谷 幸子（きだに さちこ）

所属：

株式会社 こすもす専務取締役

学歴・職歴：

1980年：石川県総合看護学院第二看護学科 卒業

1981年：国立金沢病院入職

1999年：株式会社こすもす設立

2000年：こすもす訪問看護ステーション開設・入職

2016年：看護小規模多機能型居宅介護事業所こすもすの家開設 管理者歴任

2016年：石川県訪問看護ステーション連絡会金沢第二地区代表

資格：

1999年：石川県訪問看護養成研修終了

2000年：介護支援専門員資格取得

2014年：介護プロフェッショナルキャリア段位制度アセッサー資格